

令和元年 6月

# 知的資産経営報告書

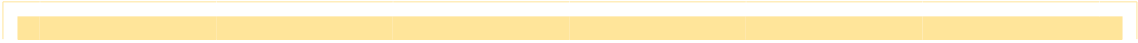
有限会社穂乃香



# 目次

1. ご挨拶.....	2
2. 経営哲学.....	3
3. 事業概要.....	5
4. これまでの事業展開.....	9
5. 自社の強み・優位性.....	11
6. 市場環境.....	16
7. これからの事業展開.....	19
8. 知的資産活用マップと価値活用ストーリー.....	23
9. 会社概要.....	27
10. あとがき.....	30





## 1. ご挨拶

有限会社穂乃香代表 大友 新です。  
私は0歳より母方の祖父母の下で暮らし、愛情を培い、25歳当時祖父の寝たきり在宅生活による親孝行の報恩感謝の想いに駆られ、東京で勤務していた出版会社を退職し、母と共に美里町(旧小牛田町)でデイサービスを始めることとなりました。



当時、まさか自分が介護の仕事に携わるとは思ってもみませんでした。しかし、同時にこの宿命は祖父母の愛情の賜物ととらえ、祖父が存命時左官業を営んだ「地域を大切に滅私奉公する」、「近隣を大切にする」などの教えが私の心に浸った結果であると実感しました。

先祖代々命をつなぎ、この地を復興し続け、鋭意人材育成に努めた先人があったからこそ今の大地やこの町があることに深く、そして敬意をもって想いを抱き、そして次代に引き継ぐ為にも、介護福祉事業を通し、先代高齢世代の命の営みを輝かせることに使命感を抱きました。

2018年度より、地域に根ざしたフロンティア精神を基に事業計画推進を目指すことを課題とし、これまで「耕心」の理念に沿って介護福祉事業を展開してきましたが、新たに「共生」の理念を基に障害福祉事業を開始しました。障害福祉事業は「高齢でも、病気や障害があっても生まれ育った地域において家族や仲間と共に、自分らしく暮らしてもらいたい」という私の長年の想い、夢でもありました。

このような地域社会の実現を国や県、市町村ではなく、まず私たち企業が創っていくという強い想いを全社員で共有し「穂乃香の取り組み」を通して必ずや実現して参ります。

そして、2019年度は「高齢」「障害」に続き、次代を担う子どもたちの健やかな成長を見守り、地域の担い手の育成をお手伝いしたく、保育事業を開始し今年4月に企業主導型保育園として、みずき保育園が開園いたしました。

今後も地域に選ばれ、愛され続ける企業を目指し、「介護福祉事業」「障害福祉事業」「保育事業」の三本柱で恩送りと社会貢献に努めて参ります。

令和元年6月

有限会社穂乃香 代表 大友 新

#### 当社代表取締役 大友新の人生理念

0歳から育てて頂いた、今は亡き祖父母への愛と感謝の想いで人生の高齢者に恩送りします。そして、その愛情と感謝の想いを心の源泉として、関わるかけがえのないすべての人々に対して、愛と優しさで幸せの可能性を切り開くリーダーを目指します

## 2. 経営哲学

### (1)基本理念

#### 「共生の創造」

私たち有限会社穂乃香は志ある社会福祉専門家とともに、ご利用者の「したい」を叶える福祉サービス活動を通して人生の質の向上（QOL）に貢献し、関わる専門家の物心両面の幸福の追及と、地域社会の共生の創造に寄与することを目的とします。

有限会社穂乃香では、すべての関わる社会福祉専門家が自身のあり方として基本理念の体現者として「心を耕すこと」を土台に置いています。また、ご利用者に対しても私たちの企業活動を通じて、QOL（人生並びに生活の質）向上を充足する技術およびサービスを提供します。地域社会に根差し、縁あるすべてのご利用者に対して人生並びに生活の質の向上に役立つ企業であることが有限会社穂乃香の使命です。



## (2)経営基本方針

### 1. 理念浸透型組織の確立

理念の実現を全社で目指す中で、人財、財物、金銭を人間尊重の観点にたって、ご利用者・社員・社会への貢献を通じて利益を生む【理と利】の統合を目指します。

### 2. 共生型複合事業の価値創造

地域社会に暮らす縁ある全ての人々に対してQOL向上を充足するために高齢介護事業及び障がい事業、保育事業の価値の相乗効果を図り、高齢世代と子ども世代による世代間交流事業、介護施設への障がい者の就労支援事業、女性専門職の子育て環境の充実を目指します。

### 3. 心を耕し、成長する人財育成

「自律して自己の可能性を拓く」人財育成理念をもとに、各々の人生の目的、専門スキル向上を明確にし、会社組織の理念を理解し、具現化して組織内の期待に応える人財育成を目指します。

### 4. 迅速な財務管理と収益目標達成

適切な財務管理を行うとともに、計画的に予算を立案し、事業収支の現状を外部専門家の意見も踏まえ分析し、法人全体、事業所単位の課題を明確にし、事業戦略を立て管理会計を基に迅速な経営状態を把握し、安定的・発展的経営を目指します。

### 5. 地域社会づくりへの貢献

かけがえのない地域にご縁のある全ての人々へ感謝の想いをもち、施設行事を通してやさしい支え合いをつくり、地域関連機関との連携を深め、社会活動への支援を目指します。

## 3. 事業概要

### (1)事業内容

私たちの事業は

「高齢者及び障がい者、乳幼児向けの共生型福祉・介護」事業です

以下の通り、4つの事業を運営しています。

#### 介護保険法上の介護事業

- 通所介護
  - ・デイサービスほのか
- サービス付高齢者住宅
  - ・サービス付高齢者住宅のぞみ
- 訪問介護
  - ・ヘルパーステーションめぐみ
- 居宅介護
  - ・ケアプランニングほのか
- 特定施設入居者生活介護
  - ・介護付有料老人ホーム和笑の家

#### 障がい者総合支援法上の共同生活援助事業

- 共同生活援助
  - ・共同生活援助施設ヌーヴェルメゾンなかぞね

#### 共生型サービス事業

- 共生型デイサービス
  - ・共生型デイサービスほのか（生活介護）

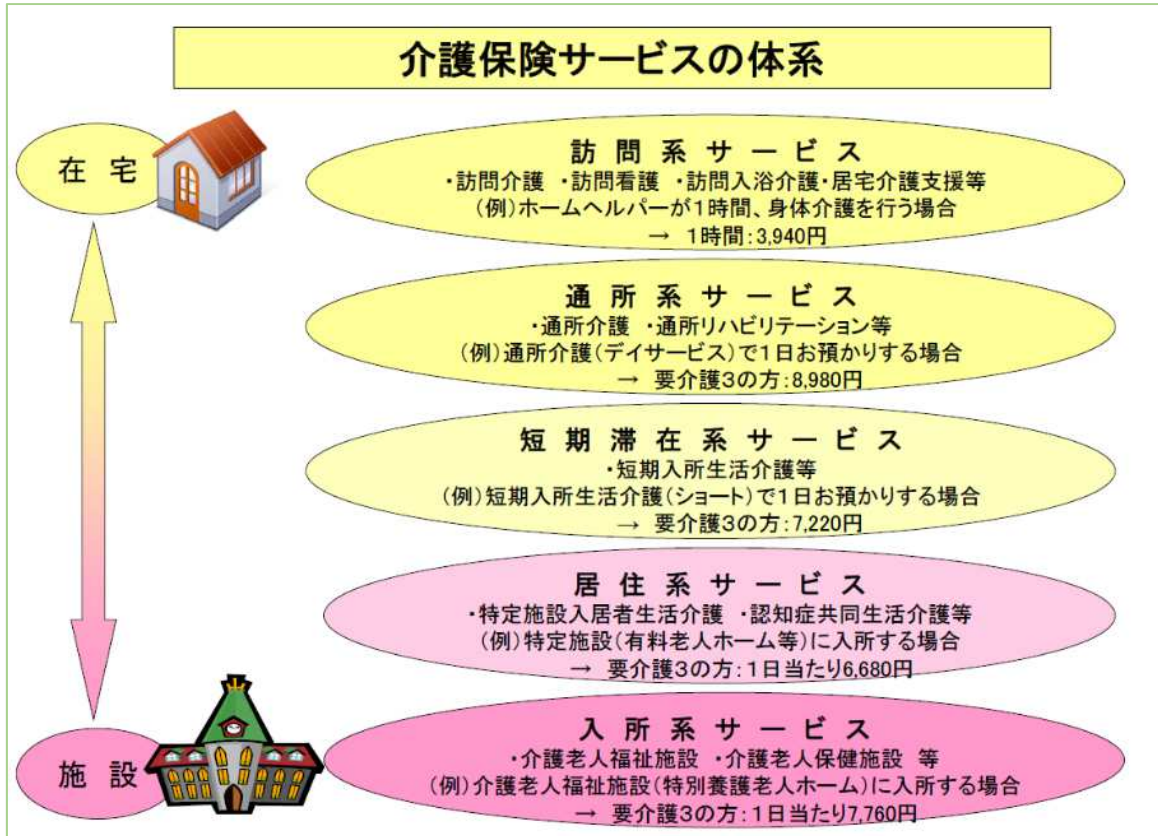
#### 保育園事業

- 企業主導型保育園
  - ・みずき保育園



## 【参考】

なお、介護保険サービスの体系は、介護保険制度によって、以下のように定義されています。



出所) 公的介護保険制度の現状と今後の役割 (平成 30 年度 厚生労働省 老健局)

## (2)事業所所在地

### 美里町中埜



- ・ デイサービスほのか
- ・ ヘルパーステーションめぐみ
- ・ ケアプランニングほのか
- ・ 共生型デイサービスほのか



- ・ サービス付高齢者住宅のぞみ



- ・ ヌーヴェルメゾンなかぞね



- ・ みずき保育園

### 管理者



秋元 栄一  
事業推進課課長



佐々木 江利  
デイサービスほのか  
イオンスーパーセンター  
涌谷店



園長  
佐藤 春香  
みずき保育園



### 大崎市古川



- ・ 介護付有料老人ホーム和笑の家

手厚い介護、看護、医療から看取りまで行います。令和元年5月にサービス付高齢者住宅から指定変更しました

### 涌谷町イオンスーパーセンター内



- ・ デイサービスほのか イオンスーパーセンター涌谷店

※各事業所の住所、連絡先は「9. 会社概要」をご参照いただくをお願いいたします

### (3)一日の流れから見る、当社事業の特長・取組

当社の1日の流れから見る、当社事業の特長や取組みについて、通所介護施設ほのかを例に挙げると以下の通りです。



#### ①朝のお迎え・健康管理・挨拶

<p><b>【実施内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼で本日の利用者確認</li> <li>・安全な走行や乗降</li> <li>・バイタルチェック</li> <li>・職員 予定 食事のご案内</li> </ul>	<p><b>【工夫や特長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族との情報共有ができています</li> <li>・正しい知識や手技に基づいたバイタルチェック</li> </ul>	<p><b>【特長を生む秘訣】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者へ感謝の気持ちを持ってお迎えしている</li> <li>・職員がコミュニケーション能力を有している</li> </ul>
--	---	---



#### ②入浴

<p><b>【実施内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴前の体調確認と水分補給、入浴への声掛け</li> <li>・脱衣、洗身、洗髪、入浴の介助</li> </ul>	<p><b>【工夫や特長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱衣室と浴室の温度管理</li> <li>・中間浴や特浴完備で軽度～中重度に対応</li> <li>・くつろげる檜風呂</li> </ul>	<p><b>【特長を生む秘訣】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちよく入浴が出来る雰囲気作りができています</li> <li>・給湯設備の正しい理解</li> </ul>
--	--	---



#### ③昼食・口腔ケア

<p><b>【実施内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事前の口腔体操</li> <li>・手指消毒 ・食事介助</li> <li>・服薬準備と提供</li> <li>・口腔ケアの介助</li> </ul>	<p><b>【工夫や特長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者へ合った食事介助</li> <li>・手作りの食事</li> <li>・口腔ケアの正しい記録</li> <li>・歯科との連携、往診体制</li> </ul>	<p><b>【特長を生む秘訣】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りで異常発見できる</li> <li>・自社所有のキッチン</li> <li>・口腔ケアを習慣とするための声掛け</li> </ul>
---	--	---



#### ④リハビリ・余暇

<p><b>【実施内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体操、ストレッチ</li> <li>・個別のリハビリメニュー</li> <li>・レクリエーションの実施</li> <li>・実施後の体調確認</li> </ul>	<p><b>【工夫や特長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者毎に配慮した体操</li> <li>・理学療法士と連携</li> <li>・会社全体や地域を巻き込んだイベント</li> </ul>	<p><b>【特長を生む秘訣】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果効能が説明できる</li> <li>・職員は指導員や理学療法士から指導を受けている</li> <li>・年間計画等に沿って実施</li> </ul>
---	---	--



#### ⑤お見送り・記録

<p><b>【実施内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の状態を確認</li> <li>・乗降、走行時の安全確保</li> <li>・家族と職員との情報共有</li> <li>・1日の記録を作成</li> </ul>	<p><b>【工夫や特長】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族がイメージしやすい連絡手帳</li> <li>・忘れものが無い荷物管理</li> <li>・正しく適切な介護記録</li> </ul>	<p><b>【特長を生む秘訣】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズ抽出 課題解決能力</li> <li>・情報収集能力</li> <li>・情報共有ソフトの活用</li> <li>・制度や法令に対する理解</li> </ul>
--	---	---

## 4. これまでの事業展開

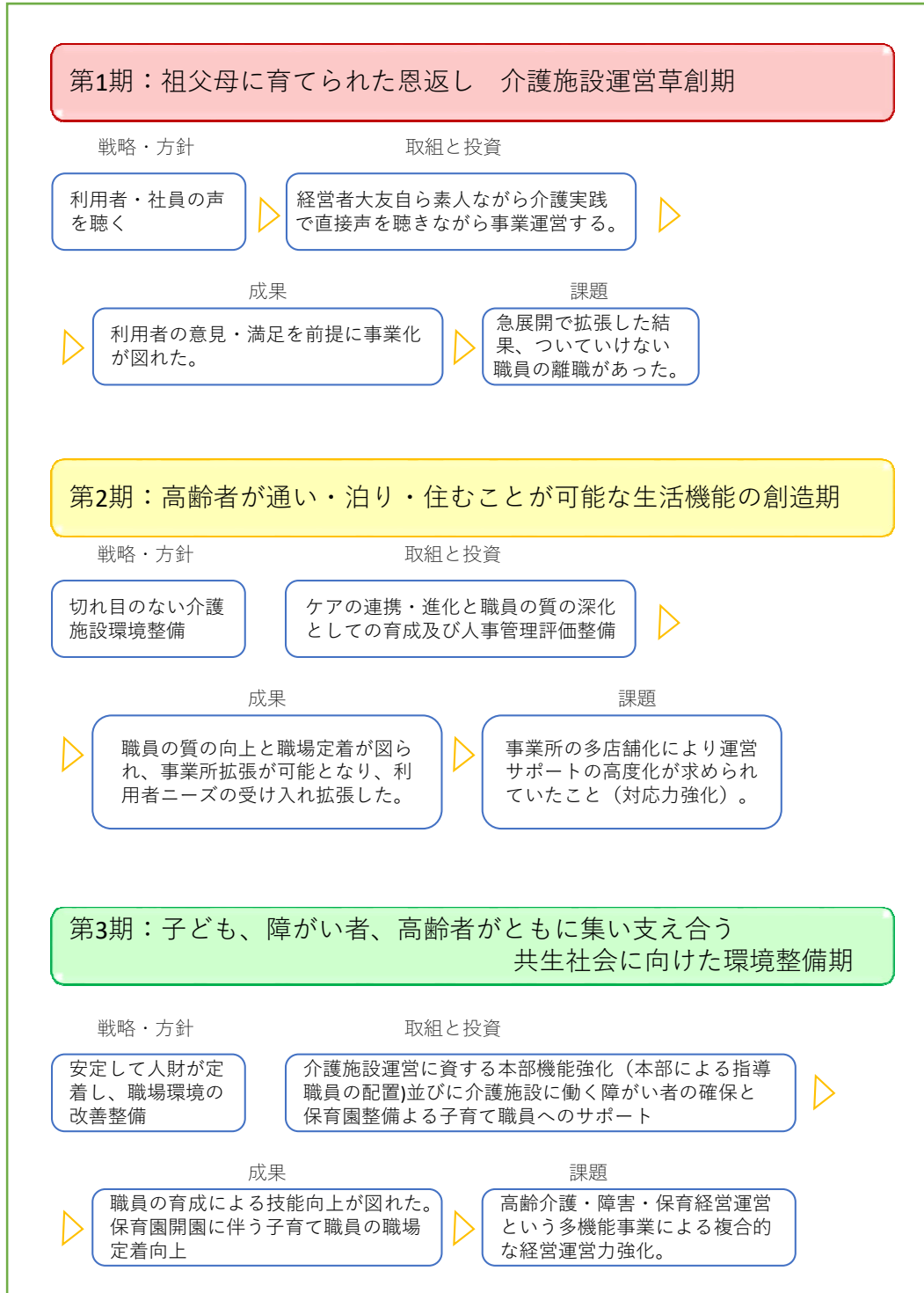
### (1)沿革

当社の沿革は以下の通りです

	年月	出来事	運営事業					
			通所	サ高	訪問	居宅	共同	保育
草創期 介護施設運営	平成16年5月	(有)穂乃香設立 大友新が26歳で代表就任						
	平成17年2月	デイサービスほのか開設						
	平成19年	経営理念制定						
	平成22年12月	デイサービスおやゆび開設						
	平成23年3月	代表大友の母 永塚明美取締役就任						
	平成23年3月	東日本大震災						
	平成24年1月	長期介護可能な施設運営の検討開始						
生活機能の創造期 高齢者向け	平成25年5月	初のサービス付高齢者住宅 のぞみ開設						
	平成25年5月	ヘルパーステーションめぐみ開設						
	平成25年7月頃 ～	人事評価制度を整備着手						
	平成27年9月	ケアプランニングほのか開設 (居宅介護支援事業開始)						
	平成28年4月	サービス付き高齢者住宅 和笑の家を 古川地区からの要請により開設						
	平成28年4月	デイサービス和笑開設						
共生社会に向けた 環境整備期	平成29年8月頃 ～	お泊りデイサービスの個室化や、障がい者向け介護施設支援の検討開始						
	平成30年4月	企業主導型保育園の整備に着手する。						
	平成30年9月	美里町初の障がい者グループホーム (共同生活援助施設ヌーヴェルメゾン なかぞね開設)						
	平成31年3月	共生型デイサービスほのか開設						
	平成31年4月	みずき保育園開設						
	令和元年5月	介護付有料老人ホーム和笑の家開設 (サービス付高齢者住宅より指定変更)						

## (2)これまでの事業展開（経営戦略の変遷）

当社のこれまでの事業展開や経営戦略の変遷は以下の通りです。



## 5. 自社の強み・優位性

当社は、利用者の皆様が「『自分』らしく、あるがままに」過ごしていただくために、提携先や地域のご協力も頂きながら、様々な工夫や取組みを実施して参りました。このような当社の姿勢により、利用者の皆様、そのご家族の皆様が、安心して当社の施設をご利用頂いているものと考えています。このような穂乃香を支えてきた、主たる知的資産は以下の3つです。

### (1)人的資産

利用者の想いに寄り添う為に、日々技能向上に努め、気づく力や観察力、傾聴力に優れた職員

### (2)組織資産

会社全体で利用者をサポートするための、様々な工夫や取組み

### (3)関係資産

想いを共有し、様々な形でご協力頂ける提携先や地域の方々

#### 知的資産の3分類

- (1)人的資産:社長や従業員が持っている資産で、社長や従業員がいなくなると同時に消えてしまう資産  
(例:社長の人脈、従業員の技術や勘、ノウハウなど)
- (2)組織資産:会社の仕組みとして根付いている資産で、社長や従業員がいなくなっても会社に残る資産  
(例:マニュアル、システム、ルールなど)
- (3)関係資産:取引先など社外の繋がりによる資産  
(例:仕入先、外注先、異業種ネットワークなど)

## (1)人的資産

利用者の想いに寄り添う為に、日々技能向上に努め、  
気づく力や観察力、傾聴力に優れた職員



感謝の思いが、利用者に寄り添う姿勢の源です



真剣な社員研修が  
職員の知識や技能の蓄積に繋がります

このことにより日々の業務において、利用者に対する気づきの力や、コミュニケーション能力、利用者の生活課題を解消する能力の高い職員が多く在籍しています。その根源は、職員一人ひとりの、利用者やその家族の想いに寄り添う気持ちにあります。

当社職員は、代表取締役の制定による当社の理念を踏まえ、福祉・介護事業に従事する専門職員として、サービスの質の向上に繋げていく為の、技能や資質の向上及び課題解決能力の向上に努めています。

これら技能の習得は、個々の努力のみならず、幹部職員やリーダー職員など、先輩職員から後輩職員に対する、積極的な指導や情報共有により進められています。



日々、利用者の生活課題を解消できる職員がいます

## (2)組織資産

会社全体で利用者をサポートするための、様々な工夫や取組み



自社厨房で作る温かいごはんです



気持ち良くご入浴いただく為に  
毎日のお手入れが欠かせません

当社は、「理念を実現するために徹底してやりぬく」という代表取締役の強い決意のもと、様々な工夫や取組みを実践しています。

例えば、理念を社内に浸透させるための活力朝礼、職員の成長欲求に応える為のキャリアパス制度の確立などの施策を実施しています。また、「家庭の雰囲気や大事にしたい」という考えから、こだわりの手作りご飯をつくるための体制整備や、ほのかに香る檜風呂の整備などを実施しています。

また職員は、朝礼や夕礼での申送りや、情報共有ノート（※情報共有のIT化も整備中）などを活用することで、利用者の心身の状態やその変化、笑顔や満足度、家族からの依頼事項などの情報共有を行っています。

このような情報共有は、職員間で相談のしやすい職場環境にある等、チームワークの良さを背景に円滑に進められています。



多彩な年間行事は  
職員の連携力と業務運営力の賜物です



### (3)関係資産

想いを共有し、様々な形でご協力頂ける提携先や地域の方々



習字の先生をお招きしての書道教室です



機能訓練では理学療法士、阿部さんのご協力を頂いています

また、設立当初より、施設の近隣地域の方々からも多大なご協力を頂いております。例えば、施設内の定期イベントやレクリエーションに演芸や歌、三味線などで参加して頂き場を盛り上げて頂く方がいます。

このように、当社の事業運営において、多くの方々からのご協力も頂いております。

当社は、地域社会になくはない生活拠点の場として、各種施設の整備を進めて参りましたが、業務提携やボランティアでご協力頂く方々など、地域の多くの方々からのご協力も頂いております。

例えば、歯科医師との提携により歯科往診や個別口腔管理が可能となっていることや、理学療法士との提携により機能訓練に関する協力を得ていることが、施設をご利用いただく方々の安心感や意欲向上に繋がっています。

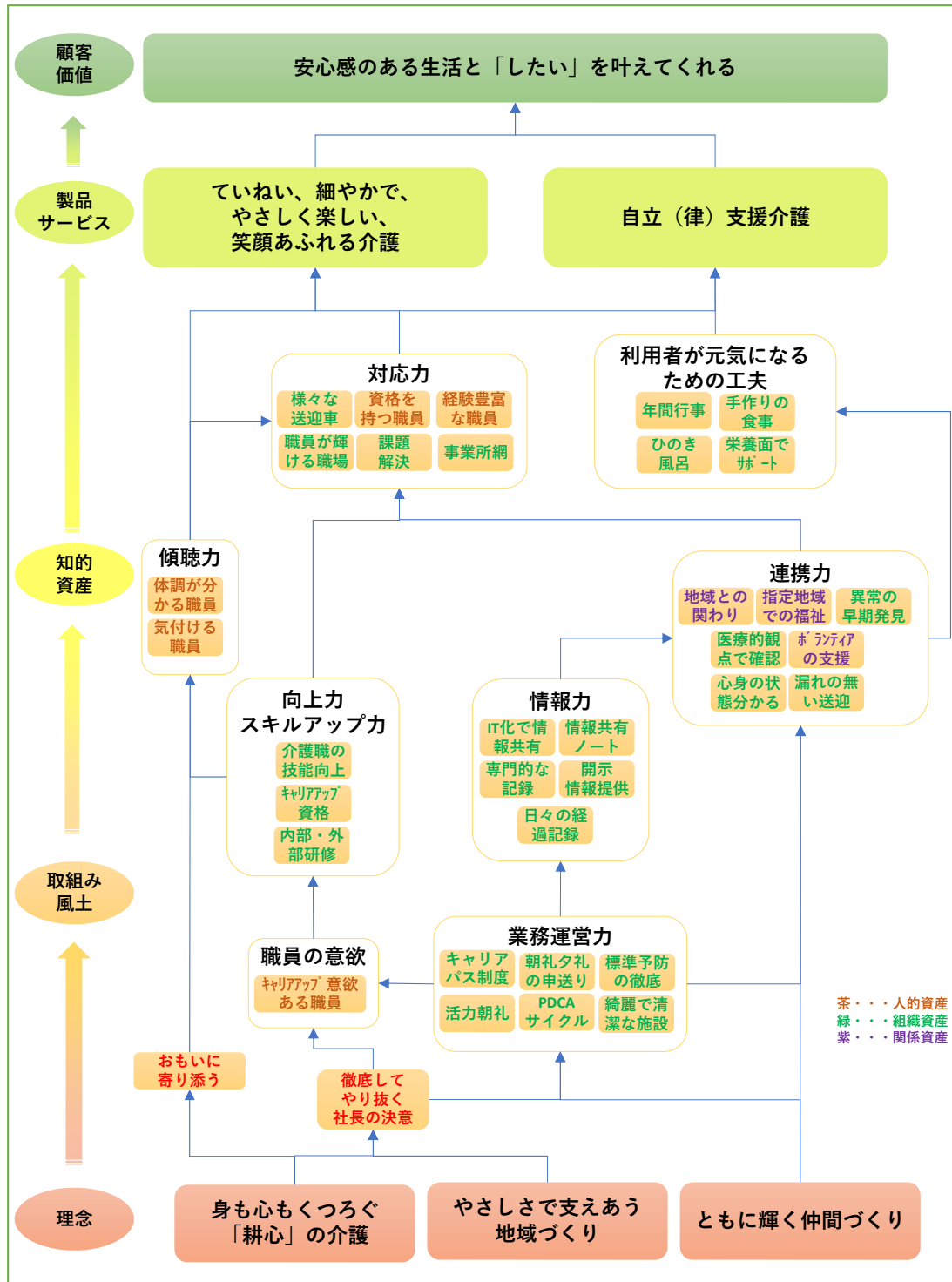


園芸披露会では地元ボランティアの方々の協力で盛り上げて頂いております



遠田消防署の皆様との合同避難訓練です

### (4) 価値活用ストーリー（過去～現在）



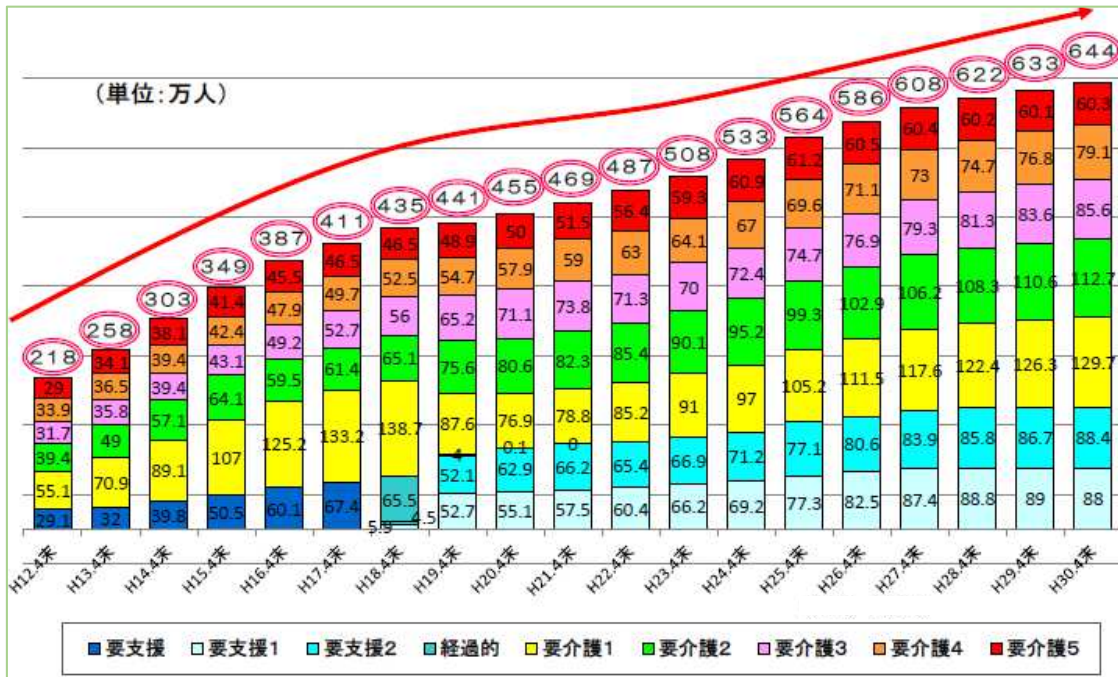
**【価値活用ストーリーとは】**

企業資産の繋がりをストーリー（矢印で繋ぐ）で俯瞰的に示したもの。経営理念から顧客提供価値までの資産の繋がりを見える化している（参考：森下勉「流れ」の整理だけで会社がよくなる魔法の手順 知的資産経営のすすめ）。

## 6. 市場環境

### (1)介護などを必要とする方の増加

【要介護度別認定者数】



出所) 介護保険事業状況報告

【障がいを持つ方の推移】



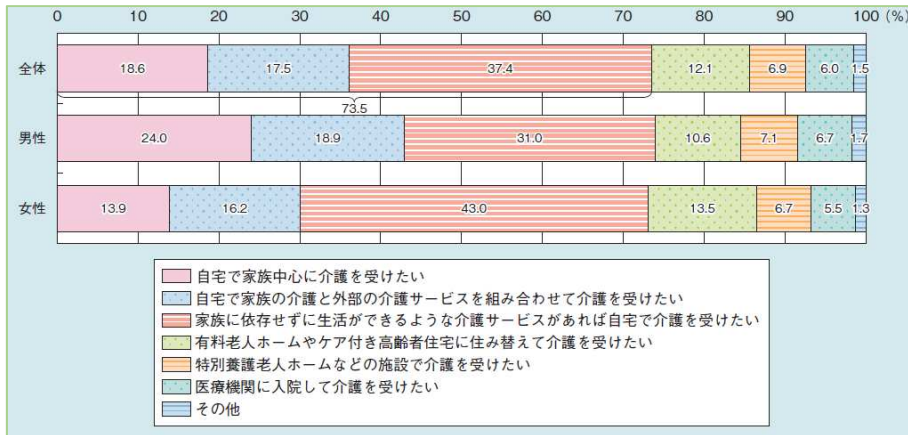
出所) 平成30年版障害者白書

介護などを必要とする方が増加している。

介護保険制度上、介護を要する状態と認定される要介護認定者数や、障がいを持つ方が、増加傾向である。直近10年で増加幅は増大しており、この傾向は今後も継続すると推察される。

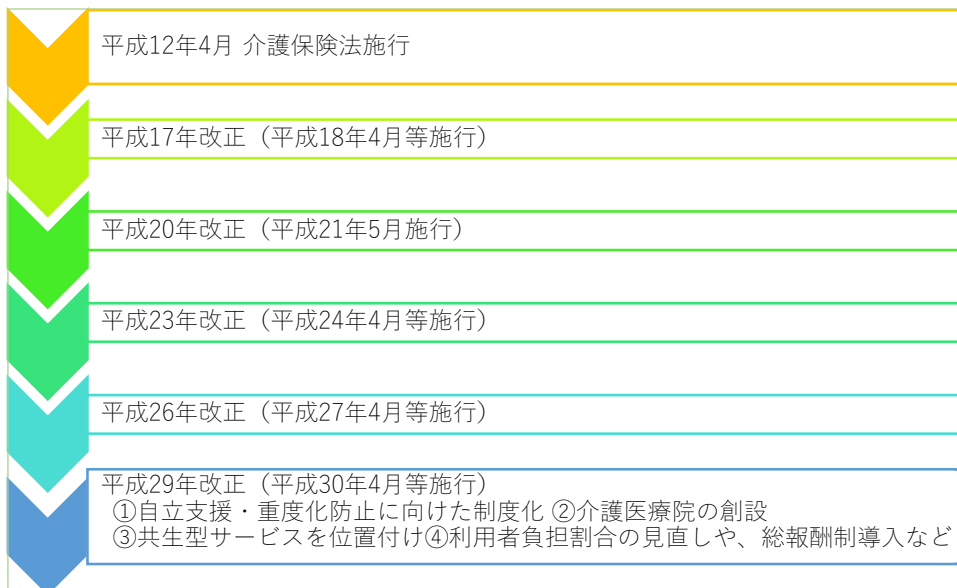
## (2)利用者の価値観多様化と法制度対応の重要性増加

### 【どこでどのような介護を受けたいか】



出所) 高齢社会に関する意識調査 (厚生労働省政策統括官付政策評価官室委託: 平成 28 年)

### 【介護保険制度が施行された後の改正】



出所) 当報告書作成者作成

介護施設を利用する方の価値観の多様化が進んでいると考えられる。

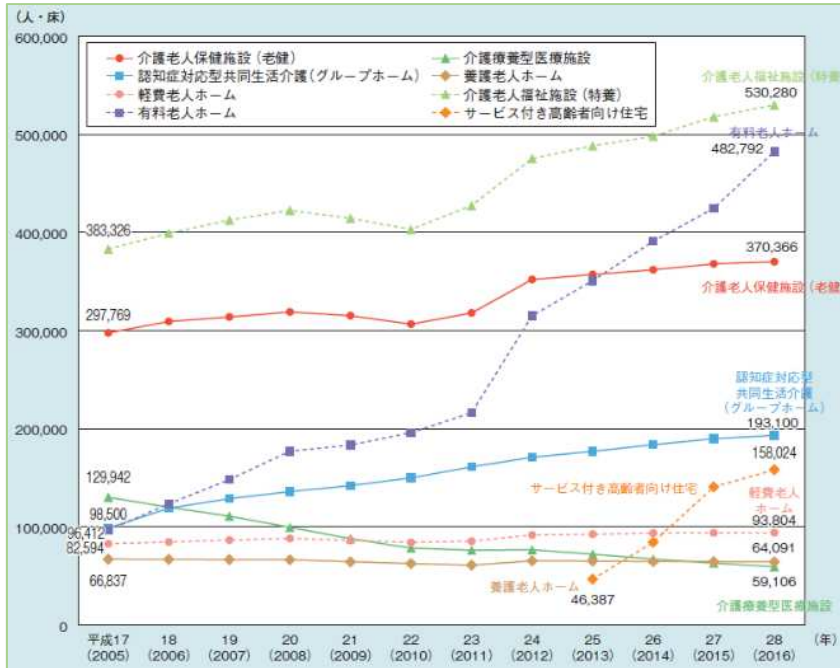
例えば、「高齢社会に関する意識調査」では、介護を受ける方が、どこでどのような介護を受けたいか、というアンケートに対して、最も多い回答は「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」であったが、他にも様々な回答が分散して明示されている。介護者の様々な要望への対応が求められている。

また定期的に改正される、介護保険法への対応も求められている。

### (3)重要性が増している介護職員

福祉・介護事業における介護職員の重要性や必要性、期待感は年々高まっている。介護施設の定員数（病床数）は年々増加しているが、有効求人倍率も

【介護施設の定員数（病床数）】



出所) H30年版高齢社会白書

増加傾向にあり、平成29年は全業種平均の1.50倍を大幅に上回る、3.50倍に達している。前述の通り、介護などを必要とする方が増加している中、介護を担う人材の不足をどのように解消するかが、業界の課題となっている。

【有効求人倍率の推移】



出所) 厚生労働省：職業安定業務統計

## 7. これからの事業展開

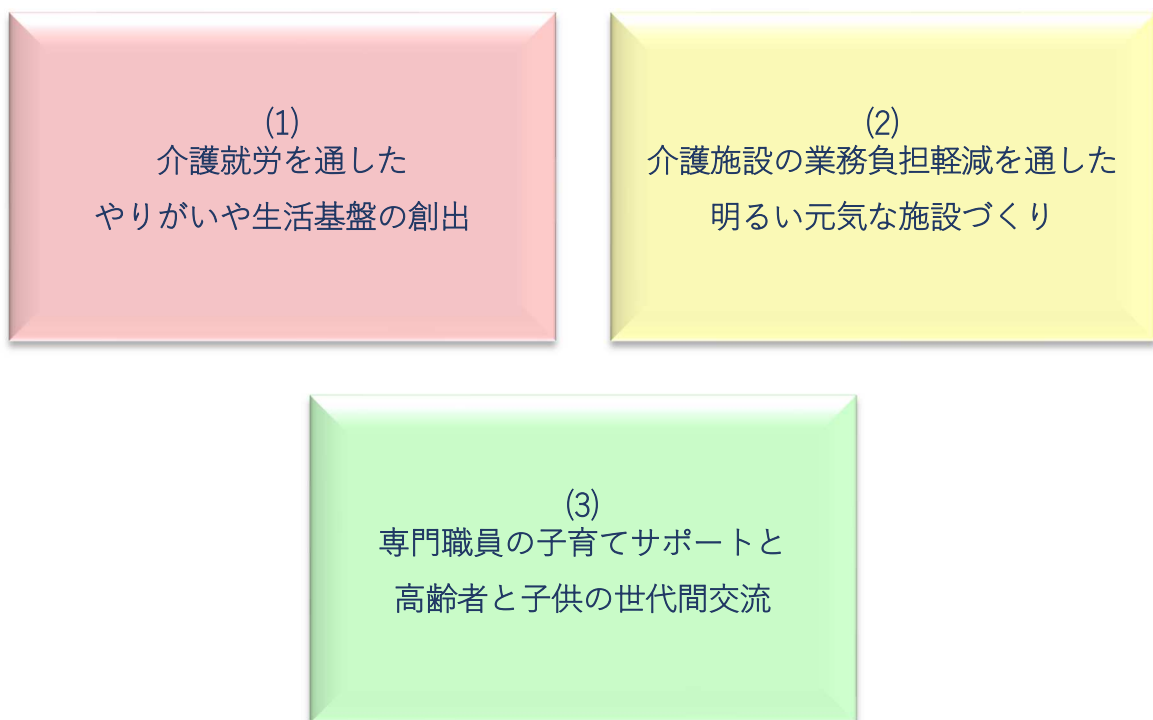
### (1)将来ビジョン

私たちは、共生社会づくりのため、地域に住むかけがえのない人々が、幸せな生活を過ごせるよう、「職場と地域生活」の環境の向上を図る、生活機能創造拠点を目指します

1. 人間尊重の経営を軸に関わる専門職員の人生、ご利用になる顧客、地域が「幸せ」を享受できるように経営を行います
2. ご利用になる顧客の対象を高齢者、障がいをお持ちの方、子どもとし、関わる生活課題に対して課題を解決できるように地域包括的サービス提供体制の整備・充実を進めます
3. 介護、障がい、保育個別に従事する専門職員の資質の向上を図り、サービスの質の向上につなげます

## (2)今後 3 年間の基本経営戦略

- ① 利用者の価値観の多様化や、介護保険法の改正など、様々な環境変化が起こる中で、将来ビジョンの実現に繋げるため、今後 3 年間の基本戦略を策定いたしました。内容は以下の通りです。

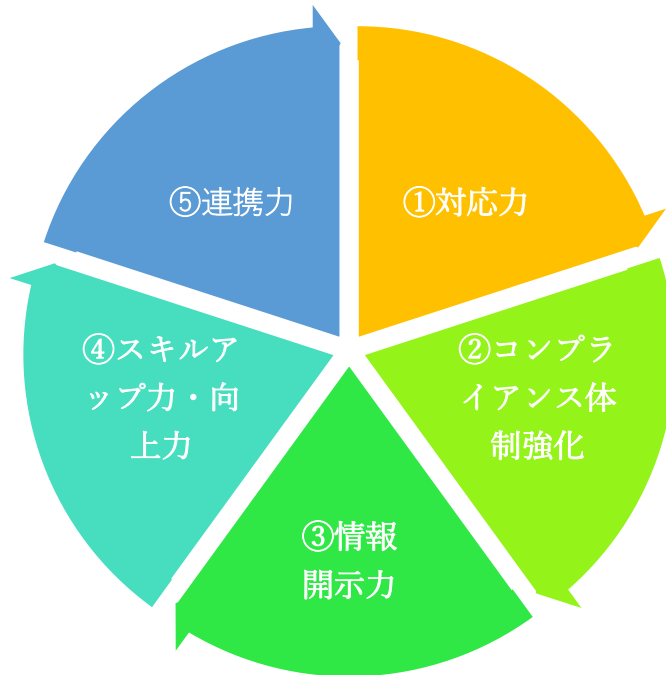


- ② そして、上記基本戦略の達成度合いを図る数値（KGI）を、以下の通り設定いたします。

KGI：売上高 5 億 3 千万円

### (3)重要成功要因

前述した、今後3年間の基本戦略を実現するために、以下「5つの力」を強化していきます。



#### 【「5つの力」についての補足】

- ① 多様化する価値観やニーズへの対応力を強化致します。
- ② コンプライアンスは単なる体制整備に留めず、その意義を役職員が理解したうえで遵守致します。
- ③ 地域の一員として、地域向けに情報の開示を徹底することで、当社の取り組みを、関係者の皆様に分かりやすくお伝えいたします。
- ④ 日々、職員のスキル向上に努めます。その為に社内でも人材育成が出来る体制づくりに取り掛かります。
- ⑤ 穂乃香の内部・外部に対する連携力に磨きをかけます。



## (4)重要成功要因を具現化するための

### 強化・補完・獲得すべき知的資産

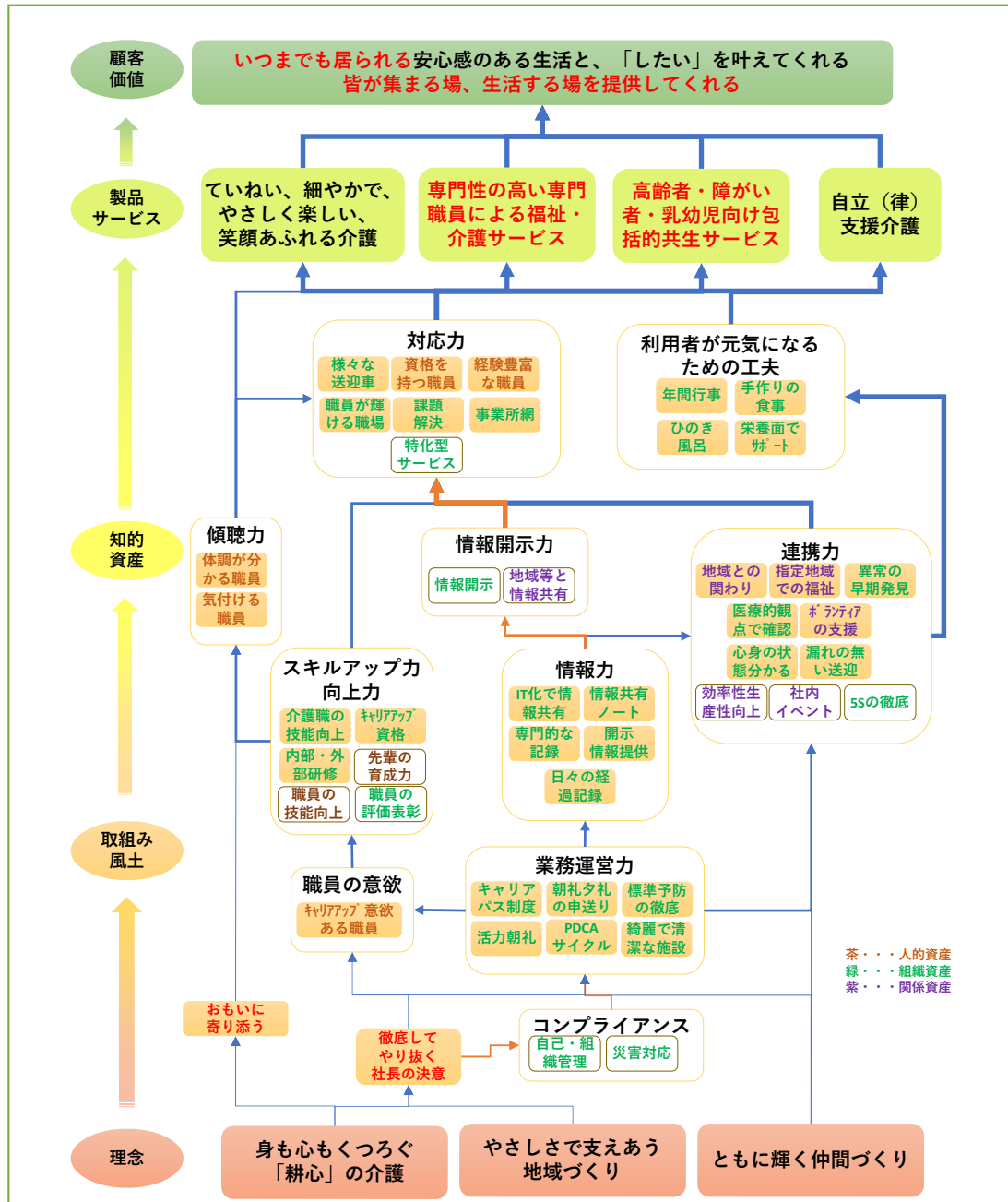
前述の「5つの力」を具現化するためには、知的資産の強化・補完・獲得が不可欠です。強化・補完・獲得すべき知的資産は以下の通りです。

#### 【強化・補完・獲得すべき知的資産】

5つの力	知的資産	知的資産の種類
対応力	中重度ケア、機能訓練、生活支持特化型サービスの強化	人的資産 組織資産
	自己管理や組織管理ができるシステム	組織資産
コンプライアンス体制の強化	大規模災害対応	組織資産
	利用者や地域に対する情報共有	組織資産 関係資産
情報開示力	自社情報の開示態勢	組織資産 関係資産
	先輩社員の育成力	人的資産
スキルアップ力・向上力の強化	職員のやる気を引き出す力	組織資産
	職員の技能向上	人的資産
	効率性、生産性向上	組織資産 関係資産
連携力	5Sの徹底	組織資産
	社内イベント	組織資産

## 8. 知的資産活用マップと価値活用ストーリー

### (1) 知的資産活用マップ

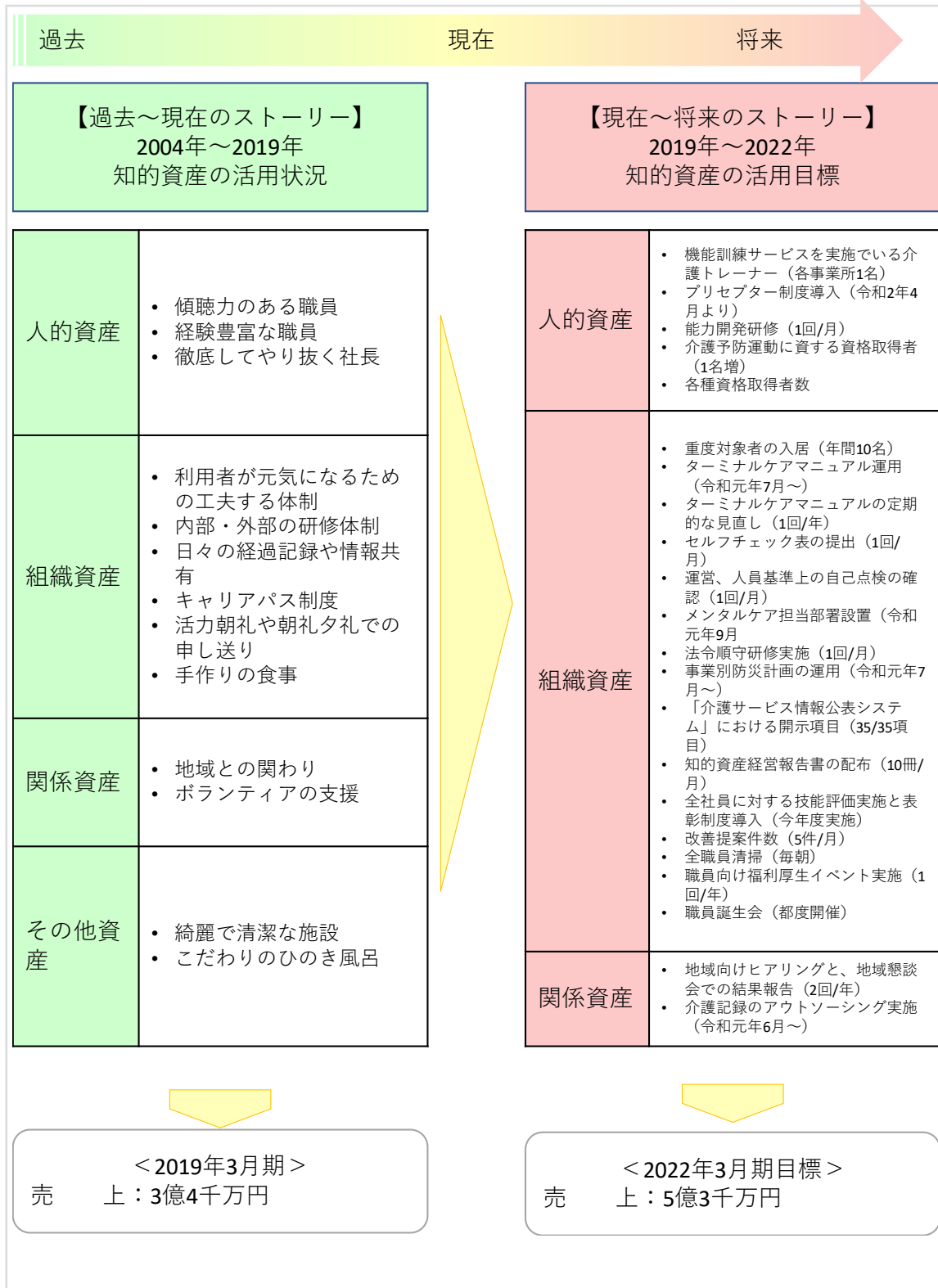


**【知的資産活用マップとは】**

前述の現在価値ストーリーを叩き台に、経営理念から将来に向かう顧客創造価値まで、資産の繋がりを示したものだ。

- ① 塗りつぶしの無い知的資産は将来強化・獲得することを目指す知的資産である
- ② 赤い線は新たに強化・獲得する知的資産による価値の繋がりを示している
- ③ 線が太くなる程、将来に向けて繋がりが強化されていくことを示している
- ④ 製品・サービスや顧客提供価値の赤字部分は、将来提供することを示している

## (2)価値創造ストーリー



## (3)重要評価指標 (KPI) 一覧

	必要な知的資産	KPI	目標数値
対応力 (多様化する価値観やニーズに対する、自社の強みを踏まえて)	中重度ケア、機能訓練・生活支援特化型サービスの強化	機能訓練サービスを実施できる介護トレーナー	各事業所1名
		重度対象者の入居	年間10名/(のぞみ5名 和笑5名)
		ターミナルケアマニュアル運用	令和元年7月より
		ターミナルケアマニュアルの定期的な見直し	1回/年
コンプライアンス体制の強化(意義を理解する力)	自己管理や組織管理が出来るシステム	セルフチェック表の提出	1回/月
		運営、人員基準上の自己点検の確認	1回/月
		メンタルケアの担当部署設置	令和元年9月設置
		法令遵守研修の実施	1回/年
	大規模災害対応	事業別防災計画の運用	令和元年7月より、自主的な新基準項目を設けて運用
情報開示力	利用者や地域に対する情報共有	地域向けヒアリングと、地域懇談会での結果報告	2回/年(半年に1回)
	自社情報の開示	厚労省「介護サービス情報公表システム」における開示項目	35/35項目開示
		知的資産経営報告書の配布	10冊/月

8. 知的資産活用マップと価値活用ストーリー

	必要な知的資産	KPI	目標数値
スキルアップ 力・向上力の 強化	先輩職員の育成力	プリセプター制度導入	令和2年4月より
	職員のやる気を 引き出す力	全社員に対する技能評価 実施と表彰制度導入	今年度より実施
	職員の技能向上	能力開発研修	1回/月
		介護予防運動に資する資 格取得者	1名
連携力 (外部、内部)	効率性、生産性向 上	介護記録のアウトソーシ ング	令和元年6月～
		改善提案件数	5件/月（月次で開催される経営 運営会議での議案化）
	5Sの徹底	全職員清掃	毎朝
	社内イベント	職員向け福利厚生イベン トの開催	1回/年
		職員誕生会	都度開催

## 9. 会社概要

会社名	有限会社穂乃香
設立	平成16年5月17日
会社所在地	〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埴字上戸33番2
代表取締役	代表取締役 大友 新
資本金	300万円
従業員	90名
事業内容	福祉介護事業
実施事業及び事業所	<p><b>【介護保険法上の介護事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○通所介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスほのか</li> </ul> </li> <li>○サービス付高齢者住宅 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス付高齢者住宅のぞみ</li> </ul> </li> <li>○訪問介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパーステーションめぐみ</li> </ul> </li> <li>○居宅介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランニングほのか</li> </ul> </li> <li>○特定施設入居者生活介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護付有料老人ホーム和笑の家</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【障がい者総合支援法上の共同生活援助事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○共同生活援助 <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同生活援助施設ヌーヴェルメゾンなかぞね</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【共生型サービス事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○共生型デイサービス <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生型デイサービスほのか</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【保育園事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○企業主導型保育園 <ul style="list-style-type: none"> <li>・みずき保育園</li> </ul> </li> </ul> <p>※各事業所の住所及び連絡先は次頁参照</p>
ホームページ	<a href="https://www.honoka-life.com/">https://www.honoka-life.com/</a>

<p>各事業所の 住所 連絡先</p>	<p><b>【介護保険法上の介護事業】</b></p> <p>○通所介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスほのか 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸33番2 TEL：0229-35-1711 / FAX：0229-35-1712</li> <li>・デイサービスおやゆび 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸35番3 TEL：0229-35-1714 / FAX：0229-35-1715</li> </ul> <p>○サービス付高齢者住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス付高齢者住宅のぞみ 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸35番1 TEL：0229-35-1801 / FAX：0229-35-1802</li> <li>・サービス付高齢者住宅和笑の家 〒989-6114 宮城県大崎市古川大幡字新田81 TEL：0229-25-3817 / FAX：0229-25-3818</li> </ul> <p>○訪問介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパーステーションめぐみ 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸35番1 TEL：0229-35-1801 / FAX：0229-35-1802</li> </ul> <p>○居宅介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランニングほのか 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸33番2 TEL：0229-35-1711 / FAX：0229-35-1712</li> </ul> <p>○特定施設入居者生活介護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護付有料老人ホーム和笑の家 〒989-6114 宮城県大崎市古川大幡字新田81 TEL：0229-25-3817 / FAX：0229-25-3818</li> </ul> <p><b>【障がい者総合支援法上の共同生活援助事業】</b></p> <p>○共同生活援助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同生活援助施設ヌーヴェルメゾンなかぞね 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸35番3 TEL：0229-35-1711 / FAX：0229-35-1712</li> </ul> <p><b>【共生型サービス事業】</b></p> <p>○共生型デイサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生型デイサービスほのか</li> </ul> <p><b>【保育園事業】</b></p> <p>○企業主導型保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みずき保育園 〒987-0024 宮城県遠田郡美里町中埜字上戸35番4 TEL：0229-35-1711 / FAX：0229-35-1712</li> </ul>
-----------------------------	--

<p>ご協力頂いている 医療機関等</p>	<p>医療法人社団慈篤会 三浦病院 〒989-6154 宮城県大崎市古川三日町2丁目3番45号 TEL:0229-22-6656</p> <p>医療法人 鳳珠会 みちのく政宗デンタルクリニック 古川診療所 〒989-6232宮城県大崎市古川沢田字筒場浦82イオンタウン古川内 TEL:0229-25-4748</p> <p>医療法人 心の郷～こころのさと～ 穂波の郷クリニック 〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波6-30-12 TEL:0229-24-3880</p> <p>医療法人社団やまと やまと在宅診療所大崎 〒989-6115 宮城県大崎市古川駅東3-1-21 TEL:0229-91-8981</p> <p>宮城厚生協会 古川民主病院 〒989-6115 宮城県大崎市古川駅東2-11-14 TEL:0229-23-5521</p> <p>株式会社レイワ くるみ薬局 〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波4-21-14 TEL:0229-25-5906</p> <p>株式会社アサヒ薬局 〒987-0162 宮城県遠田郡涌谷町本町84-3 TEL:0229-42-2035</p> <p>(順不同)</p>
---------------------------	--



## 10. あとがき

### (1) 知的資産経営とは

知的資産経営とは、従来バランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。よって、「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、即ち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）として目に見える形でわかりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠しています。

### (2) 注意事項

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画ならびに付帯する事業見込みなどは、全て現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて掲載しています。

そのため、将来にわたり当社の取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要が生じることもあり、その際には本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性があります。よって、本報告書に掲載した内容や数値などを、当社が将来に亘って保証するものではないことを、十分にご了承願います。

### (3) 作成者

(有)穂乃香 代表取締役 大友 新

## (4) 作成支援

当報告書は次の個人により作成支援されています。

中小企業診断士 鯨井 文太郎

## (5) お問い合わせ先

事業推進課長 秋元 栄一

TEL : 0229-35-1711

FAX : 0229-35-1712

E-mail : honoka-arata@honoka-life.com

## (6) 発行

令和元年 6 月



MEMO





共生に向かって地域とともにほのかなホスピタリティを目指します。  
We challenge kind hospitality with the towards neighborhood.

---